

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

## マーケットサマリー

Treasury Department

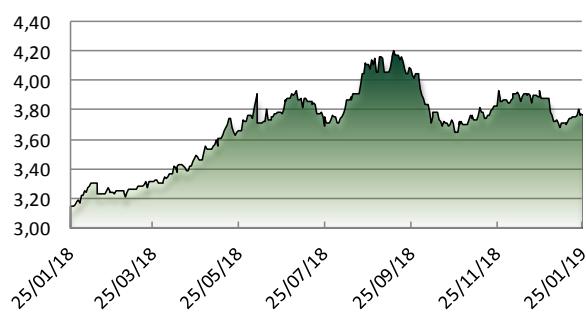
サンパウロ祝日であった先週末のドルレアルスポット相場は、小動きに終始し、3.76台前半で取引を終えている。本日のレアル相場は、25日に発生した鉱山ダム決壊(ミナスジェライス州ブルマジーニョのダムが決壊し、犠牲者数は50人超を記録。依然として300人近くが行方不明になっていると報じられている)に反応し、レアル売りが優勢になると想定されている。ヴァーレADR(米国預託証券)は25日、8%超の下落を記録していることから(下落率は一時14%弱を記録)、本日のボベスパ指数も売りが加速する見通し(ペトロプラスも原油価格下落を受けて売りが先行すると予想される)。なお、ヴァーレは週末、緊急取締役会を開催し、既に配当停止を決定したことに加え、役員報酬の支払いも停止したと報じられている(ブラジル政府はヴァーレ社の資産約110億レアルを差し押された上で、救助活動や環境汚染対策に利用する模様)。また、ダボス会議から戻っているBolsonaro大統領も週末現地を視察し、「被害者を支援し、被害を最小限に留めるため、事故原因を調査し、できる限りのことを行う。このような事故を前にして、静観していることなどできない」と自身のツイッターに投稿(但し、同大統領は本日サンパウロ市内の病院で手術を行っており、2日間程度の安静期間が必要になると報じられている。その間、Hamilton Mourao副大統領が暫定的に大統領職を兼任する)。年初に行われた大統領就任式にも参加したイスラエルのネタニヤフ首相も行方不明者の捜索に、「技術的な支援を提供する」と表明するなど、国際的な関心も高まっている。

## マーケットデータ

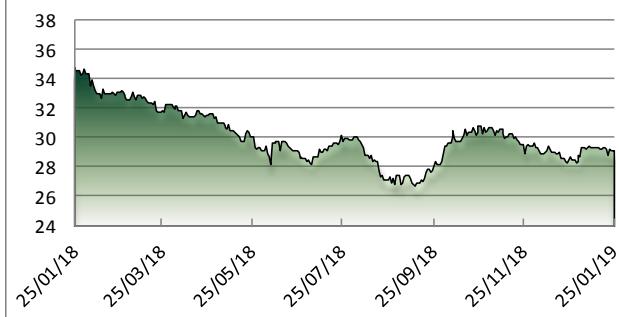
Indicator	Unit	1月24日	1月25日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値	
レアル	対ドル	BRL	3,7708	3,7620	-0,23%	-3,54%	3,6750	3,8991
	対円	JPY	29,08	29,05	-0,10%	1,89%	29,53	27,71
	対ユーロ	BRL	4,2614	4,3040	1,00%	-2,91%	4,2207	4,4568
円	対ドル	JPY	109,64	109,55	-0,08%	-1,50%	104,87	110,00
	対ユーロ	JPY	123,95	124,92	0,78%	-1,23%	118,71	126,14
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	97.677	97.677	0,00%	13,98%	97.677	87.536	
CDS Brazil 5yrs	bps	172,40	171,83	-0,33%	-18,29%	209,52	170,80	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	9,08	9,08	0,00%	-3,18%	9,24	8,95	
DI Future Jan20 (金利先物)	%	6,47	6,47	0,00%	1,02%	6,69	6,44	
3 Months US Dollar Libor	%	2,7793	2,7706	-0,31%	-1,81%	2,8039	2,7516	
CRB Index (国際商品指数)	Index	179,24	180,68	0,80%	4,97%	182,25	168,26	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オムツマン連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。